

## < 町会からの活動だより >

### 地域密着型の病院「東芝病院」

#### 大井関ヶ原町会より



昨年50周年を迎えた「東芝病院」。

病院敷地内の桜の木々も半世紀を思わせる幹の太さ、四方に広がった枝ぶりに、改めて見入ってしまいます。花が咲く頃になると敷地内は一面ピンク色に染まり、遊歩道にまで伸びた枝先の桜にも通行人達の顔がほろこびます。

8月に入ると「元<sup>げん</sup>関<sup>せき</sup>祭礼」に町内も活気づきます。毎年猛暑がつづき熱中症を心配しますが、病院の配慮により敷地内の木陰に、子どもみこし、山車の休憩所として使用させて頂き大変助かっております。

数年前から看護部の方達が病院の機能や看護職の専門性を生かして、地域に向けた広報活動を実施しています。その一環として、大井第一町会連合会のイベントに積極的に参加されています。現在に至っては、さくらまつり、連合大運動会は救護に、総合防災訓練では、大勢の職員の方が、当町会の方と一緒に訓練を受けております。

多忙にもかかわらず、毎年数々のイベントに早朝から快く参加、疲れも見せない笑顔がとても印象的です。



病院職員の方々

「広報活動を通じて、地域の皆様との交流を大切にしたい」との事。今後も密着した活動を継続して下さる事を願っております。

### 鮫洲曙町会バス旅行

#### 鮫洲曙町会より

去る11月30日(日)、毎年恒例の町会バス旅行を、39名の参加で実施いたしました。

朝8時30分に出発し、最初の目的地は千葉の大多喜町です。品川区との地域交流も行われており、今夏には直行バスも開通する予定とのことです。副町長のご案内で、バスの車窓から城下町を観光した後、竹とんぼ作り体験をしました。皆さん熱心に竹を削り、完成品を飛ばす様子は童心に返ったようでした。当日は快晴で、紅葉の見頃と重なり、空の青さと紅葉の赤のコントラストが素晴らしく、景色も十分に堪能することができました。

その後小湊で温泉と食事を楽しみ、日本棚田百選の大山千枚田を観賞しました。

旅程は、最後のアクアラインに乗る手前で事故渋滞に会いましたが、旅行社の方か

ら東京オリンピック招致秘話などを伺いながら飽きることなく過ごし、到着予定より20分ほど遅れて無事に戻ってくることができました。

参加された方々も楽しい一日を過ごせた様子で、笑顔で帰路に着かれました。



★「大井第一マイ・タウン21」は、区のホームページにも掲載されています。ホームページは、写真やイラストがカラーで掲載されております。

**大井第一マイ・タウン21 検索**